

【中原建設オリジナル】LGBTQ+ ハンドブック

1. はじめに

中原建設では、多様な価値観や個性を尊重する職場環境づくりを推進しています。

このハンドブックは、社員が LGBTQ+ に関する基本知識を理解し、職場で適切に配慮・行動できるようにすることを目的としています。

2. LGBTQ+ 基本知識

2.1 LGBTQ+とは

- L (Lesbian): 女性同性愛者
- G (Gay): 男性同性愛者
- B (Bisexual): 両性愛者
- T (Transgender): 性別が出生時に割り当てられた性と異なる人
- Q (Queer / Questioning): 性的指向や性自認が既存の分類に当てはまらない人、または自認を模索中の人
- +: 上記以外の多様な性のあり方 (パンセクシュアル、アセクシュアルなど)

2.2 職場での理解のポイント

- 個人の性自認や性的指向は尊重する
 - 推測や偏見で扱わない
 - 呼称・性別表現に配慮する (例: 名前や代名詞の確認)
-

3. 職場での配慮

- 呼称の尊重: 本人の希望する呼び方で呼ぶ

- 制服やトイレ:性自認に応じた利用を認める
 - ハラスメント防止:差別的な発言や冗談は禁止
 - チーム内配慮:会話で特定の個人の性的指向や性自認に触れない
-

4. 社内制度とサポート

- 相談窓口:コンプライアンス統括室ヘルプライン(専用電話:045-251-2248)
 - 社外支援:一般社団法人日本 LGBT サポートセンター
 - ケーススタディ:
 1. 事例 1:新入社員が性自認に合った制服を希望 → 人事が対応し、快適に勤務可能に
 2. 事例 2:同僚の発言が不適切 → 相談窓口へ報告し、社内ルールに沿った対応
-

5. 社員の行動指針

日常業務での心がけ

1. 個人の性自認・性的指向を尊重
2. 差別的な言動を避ける
3. 困った時は相談窓口を活用

トラブル対応フロー(簡易)

不適切な言動や相談

↓

上司 / 相談窓口へ報告

↓

必要に応じて個別対応

↓

フォローアップ

6. チェックリスト(自己確認用)

- 他人の性自認や性的指向を推測していないか
 - 呼称・代名詞を本人の希望通りに使っているか
 - 差別や冗談に加担していないか
 - 困ったことがあれば相談窓口につながるか
-

7. 参考資料

- 厚生労働省「職場の LGBTQ+対応マニュアル」
- 一般社団法人日本 LGBT サポートセンター
- 書籍:「LGBTQ+入門 職場でできること」

